

平成 29 年度 議会報告と意見交換会における「議会への意見・要望及び回答」

番号	住民からの意見・要望等	市議会の回答
1	議員 1 人 1 人は全市的な議員であると考えてほしい。	議員それぞれが、赤平市（全市的）の市議会議員としての自覚を持って活動をしています。 今後もその自覚を維持しながら活動を継続していきます。
2	報告会に議員全員が参加した形もほしい。	30 年度の議会報告と意見交換会では、「全員出席による会場設定」も考えていますので、参加者が自由に選択できる形式を検討していきます。
3	- 大きな重要案件はその時に議会として、市民と意見交換会の開催をしてほしい。 - 重要案件と思われるものは市民と議会で意見交換してほしい。	この要望については、議会運営上大変難しい問題ですが、他の対応策があるかどうか検討していきます。